

2019年9月27日
令和元年度国立大学図書館協会東海北陸地区助成事業 研修会
「アイデアを共有しよう！～学生用図書を選書と評価～」

学生用図書蔵書構築に関わる現状と課題

筑波大学 図書館情報メディア系 教授

筑波大学 学長補佐

筑波大学 附属図書館研究開発室室員

筑波大学 人工知能科学センター研究員

逸村裕(いつむら ひろし)

hits@slis.tsukuba.ac.jp

本日の話の流れ

1. 学生用蔵書構築を考える
2. 大学教育/学修・学習
3. 大学図書館と学生
4. 学生向け大学図書館サービスの変遷
5. 実態を把握する
6. 今後のことを考える

Does anybody really know what time it is?

Robert Lamm

着眼大局着手小局

1.学生用蔵書構築 を考える

学生

蔵書

蔵書構築

学生用蔵書構築

学生

学部生

大学院生(研究科専攻)

留学生

研究生

...

蔵書

蔵書

図書 雑誌 新聞

印刷体

新刊

流通本(書店にある)

絶版

汚れているものもある

雑誌

新聞

電子版

PC/スマホ

蔵書構築を巡る課題

蔵書構築方針(Collection Development Policy)

図書資料の多様化

印刷体、電子書籍、Multimedia

予算：予算が足りない

図書資料費縮減

全体予算の厳しさ

電子ジャーナル費用の継続的な上昇

排架場所狭隘化

適切なweeding

誰が選定するのか

尾城孝一、「学生用図書コレクションの劣化」. 平成28年度短期研修「大学図書館の現状と課題」 <https://www.nii.ac.jp/hrd/ja/librarian/h28/lib-01t.pdf>

蔵書構築

歴史的にみると

選書 Book selection – Collection building

蔵書構築 Collection development

蔵書管理 Collection management

一冊一冊の図書を買って重ねていくだけではダメ

利用者のニーズに対応した蔵書提供

個々の選書 複(副)本 蔵書全体 適切な別置・廃棄・除籍

予算、スペース、人員の限界

...to provide the library with a collection that meets the appropriate needs of its client population within the limits of its fiscal and personnel resources.

Bonita Bryant, "The Organizational Structure of Collection Development" Library Resources and Technical Services 31 (1987): 118.

大学図書館が提供するサービスを考える

評価

評価を実施することにより、これまでの見直しを行い、
次世代の糧とする が本来の意味

業績評価

授業評価

サービス評価

蔵書評価

2.大学教育/学修・学習

可視化される教育

授業回数

シラバス

厳正な成績評価

授業評価

LMS(LMS: Learning Management System 学習管理システム)

OCW MOOCs・・・

アクティブラーニング

大学設置基準

大学での学びは「学修」

大学での学びの本質は、講義、演習、実験、

実習、実技等の授業時間とともに、授業のための事前の準備、
事後の展開などの主体的な学びに要する時間を内在した「単
位制」により形成されている

学生は忙しい

授業出席 出席率高止まり
課題レポート 慣れないレポートに追われる
学習時間の確保

アルバイト
課外活動 兼サー
SNS

「社会」からの要請
就活

読書する時間は

いまどきの学生

授業に出席する
予復習は？ 単位の在り方
高校と大学の違いがわからない
レポートの書き方
授業と学習のバランス 良くない
ゼミ 卒業研究の比重が高い
能動的な学修
学修支援が必要

スマホへの依存
ニュースはスマホから フィルターバブル？

大学は、教職員はこれをどう考える

教員は忙しい

研究 業績評価への対応

教育

社会貢献

学内業務

書類作成

大学教員 研究時間の減少続く「学内事務 減らすこと必要」

大学などの教員が仕事をしている時間のうち、研究活動にかける時間の割合は昨年度32.9%と、16年間で14ポイント近く少なくなっていることがわかり、調査を行った文部科学省は、学内の事務などを減らすことが必要だとしています

NHKニュース 2019年6月26日

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20190626/k10011970021000.htm>

図書館選書に費やす労力をどう考える

教員は主題専門家であっても出版流通の専門家ではない

3.大学図書館と学生

大学図書館は学生をどう考えてきたのか

夏目漱石『三四郎』(1908)

…三四郎は急に気をかえて、別の世界のことを思い出した。

これから東京に行く。大学にはいる。有名な学者に接触する。趣味品性の備わった学生と交際する。図書館で研究をする。著作をやる。世間で喝采する。母がうれしがる。というような未来をだらしなく考えて、大いに元気を回復してみると、べつに23ページのなかに顔を埋めている必要がなくなった。そこでひょいと頭を上げた。すると筋向こうにいたさっきの男がまた三四郎の方を見ていた。今度は三四郎のほうでもこの男を見返した。

高等学校の前で別れる時、三四郎は、「ありがとう、大いにももの足りた」と礼を述べた。すると与次郎は、「これからさきは図書館でなくっちゃもの足りない」と言って片町の方へ曲がってしまった。この一言で三四郎ははじめて図書館にはいることを知った。

その翌日から三四郎は40時間の講義をほとんど半分に減らしてしまった。

そうして図書館にはいった。広く、長く、天井が高く、左右に窓のたくさんある建物であった。書庫は入口しか見えない。こっちの正面からのぞくと奥には、書物がいくらでも備えつけてあるように思われる。立って見ていると、書庫の中から、厚い本を二、三冊かかえて、出口へ来て左へ折れて行く者がある。職員閲覧室へ行く人である。なかには必要の本を書棚からとりおろして、胸いっぱいひろげて、立ちながら調べている人もある。三四郎はうらやましくなった。奥まで行って二階へ上がって、それから三階へ上がって、本郷より高い所で、生きたものを近づけずに、紙のにおいをかぎながら、読んでみたい。けれども何を読むかにいたっては、べつにはっきりした考えがない。読んでみなければわからないが、何かあの奥にたくさんありそうに思う。

三四郎は一年生だから書庫へはいる権利がない。

しかたなしに、大きな箱入りの札目録を、ごごんで一枚一枚調べてゆくと、いくらめくってもあとから新しい本の名が出てくる。しまいには肩が痛くなった。顔を上げて、中休みに、館内を見回すと、さすがに図書館だけあって静かなものである。しかも人がたくさんいる。そうして向こうのはずれにいる人の頭が黒く見える。目口ははっきりしない。高い窓の外から所々に木が見える。空も少し見える。遠くから町の音がする。三四郎は立ちながら、学者の生活は静かで深いものだと考えた。それでその日はそのまま帰った。

次の日は空想をやめて、はいるとさっそく本を借りた。しかし借りそこなったので、すぐ返した。あとから借りた本はむずかすぎて読めなかったからまた返した。

三四郎はこういうふうにして毎日本を八、九冊ずつは必ず借りた。もっともたまにはすこし読んだのもある。三四郎が驚いたのはどんな本を借りても、きっとだれか一度は目を通していう事実を発見した時であった。それは書中ここかしこに見える鉛筆のあとでたしかである。ある時三四郎は念のため、アフラ・ベーンという作家の小説を借りてみた。あけるまでは、よもやと思ったが、見るとやはり鉛筆で丁寧にするしがつけてあった。この時三四郎はこれはとうていやりきれないと思った。

三四郎の時代の大学図書館

図書の閲覧方法
閉架式書庫
館外貸出はしない

図書に書き込みがたくさんある

夏目漱石の東大図書館への文句

大学で一番心持の善かったのは図書館の閲覧室で新着の雑誌杯(など)を見る時であった……

余が閲覧室に這入ると隣室に居る館員が、無暗に大きな声で話をする、笑ふ、ふざける。清興を妨げる事は莫大であった。

ある時余は坪井学長に書面を奉って、恐れながら御成敗を願った。学長取り合はれなかった。

夏目漱石 入社の際 1907

『三四郎』時代の大学図書館

	蔵書冊数	館員数	計
東京帝国大学附属図書館 (館長 和田万吉)	364,252冊 (明治39末)	館員14、写字生3、 出納手5、 火夫1、小使3	26名
早稲田大学附属図書館 (館長 市島謙吉)	100,013冊、 (明治40.8)	職員8、写字生6、 閲覧小供5、 給仕2、小使3	24名
慶應義塾図書館 (監督 田中一貞)	30,049冊 (明治40.3)	館員3、雇員3、給 仕1	7名

東京大学図書館の変遷

図書は貴重品

- 1877 5万冊 東京大学図書館
- 1892 帝国大学図書館独立棟建設
- 1920 76万冊 東京帝国大学附属図書館
- 1923 関東大震災
- 1928 東京帝国大学附属図書館再建
- 1945 空襲の被害は免れる 資料は疎開
- 1960 岸本改革

- 2017 東京大学図書館 新館

4. 学生向け大学図書館サービスの変遷

- 1950 全国私立大学図書館実態調査
- 1956 大学設置基準
- 1966- 大学図書館視察委員制度
- 1980- 「今後における学術情報システムの在り方について」
- ...

場の提供

- 閲覧席
- 快適さ 空調

資料提供

- 閉架式から開架式へ

AV資料

レファレンスサービス

コピー機

図書館利用教育

蔵書構築方針(1980代～)

I 収書方針

- (1) 大学の教育・研究、学習活動の基礎となる図書館資料の収集を図る
- (2) 学部・学科・研究科・専攻との関係
- (3) 利用者からの資料に関する要望に対して
- (4) 寄贈資料
- (5) 重複資料

II 予算

III 選定レベル

- (1) 網羅的 (2) 積極的 (3) 選択的 (4) 厳選の4段階とする。

IV 選書方法・選書ツール

V 廃棄除籍

高知県立大学蔵書廃棄事件

閉架式から開架式へ

・・・図書館のお世話にもよくなる。小学生の頃から、学校の本を白蟻が家を崩すように次から次へと借りては読んだ。
ただ大学の巨大な図書館は殆ど利用していない。開架式でないところは感覚的に苦手なのである。

北村薫. 夜の蝉. 東京創元社. p. 36. 1990.

学習用図書館(Undergraduate library)

1960年代～ 大学図書館規模拡大により、研究と学習を分離する方向へ
学部学生用

「図書館」または「フロア」を分ける

蔵書

開架式

閲覧席

快適な学習環境

専用サービスデスク

コピー機

開館時間

小川治之. 慶應義塾大学日吉情報センター:慶應義塾日吉図書館.
大学図書館研究 27, 111-122, 1985.

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jcul/27/0/27_800/pdf/-char/ja

全面開架

- 1階 メインフロア レファレンスデスク 展示
- 2階 学生用資料
- 3階 学生用資料
- 4階 研究用資料

(書架)芯々 1,450mm と1,350mm <p.114>
(有効寸法 壁芯-芯距離)

学習用図書館(Undergraduate library)

フロアを分けるタイプ

- 名古屋大学
- 上智大学
- 関西大学
- 早稲田大学
- ...

主として学生専用

- 慶應義塾大学日吉
- 同志社大学ラーネッド記念図書館
- ...

1990年代

大学設置基準改定
大学教育改革の機運が高まる

大学図書館
“機械化”
図書館利用教育
様々な試み

書き残されたものは少ない

ラーニングコモンズ

アクティブラーニングスペース設置数

533/786大学

『学術情報基盤実態調査-平成30年度-』

ラーニングコモンズ利用の実態は？

学生は図書館を使っているのか？

居心地が良い

電子情報源が充実していれば

蔵書が充実していれば

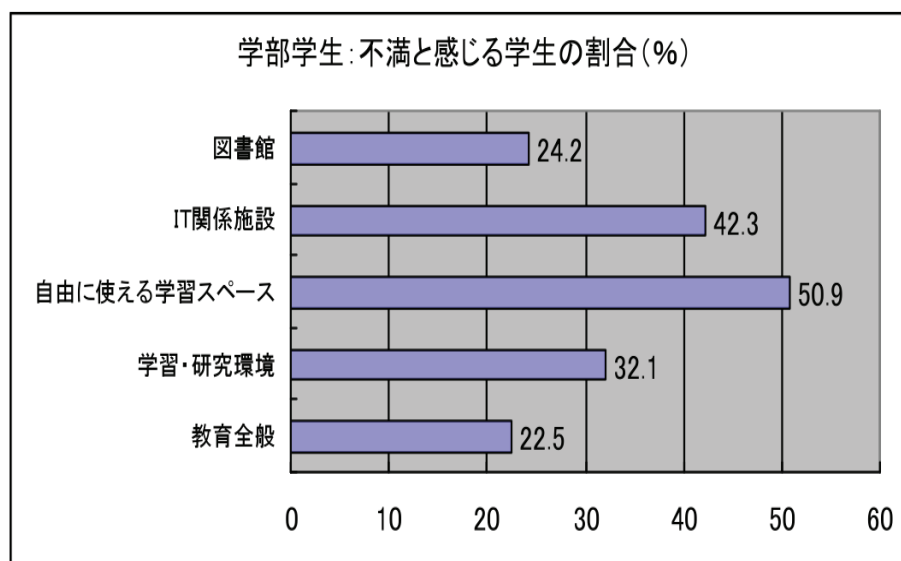
学生は図書館で何をしているのか？

通常期

試験期

学生は図書を利用しているのか？

5.実態を把握する 学生は大学に不満がある？



「A大学 教育・研究に対する意識・満足度調査報告書」卒業生

調査

図書館利用データから

利用者は何を求めて図書館にアクセスするのか？

利用データ 個人情報管理

入館者

どこにいるのか

利用

紙資料

図書 雑誌 新聞

AV資料

PC

ネットワーク

...

B大学 (1)在籍者数 学部・院別 2011-2017

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
学部生	10,202	10,050	10,104	10,136	10,159	10,274	10,276
大学院生	7,221	7,059	6,792	7,021	6,994	6,974	7,284
学生総数	17,423	17,109	16,896	17,157	17,153	17,248	17,560

(2)館別入館者数

2017		中央図書館	分館A	分館B	分館C	分館D	合計
入館者数 (人)	平日	535,486	95,932	134,361	55,538	53,651	874,968
	土・日・祝 日	99,912	10,317	30,872	7,627	40,670	189,398
	合計	635,398	106,249	165,233	63,165	94,321	1,064,366

35

(3)館別 貸出数・貸出利用者数

2017		中央図書館	分館A	分館B	分館C	分館D	合計
貸出冊数 (冊)	学部生	99,463	14,243	12,692	9,073	808	136,279
	院生	91,646	13,009	4,453	5,097	9,221	123,426
	教員	16,474	1,949	2,113	2,124	1,824	24,484
	学外者	5,679	566	527	885	1,853	9,510
	その他	885	30	0	2	0	917
	合計	214,147	29,797	19,785	17,181	13,706	294,616
貸出利用者 数 (人)	学部生	43,950	6,263	6,587	4,535	413	61,748
	院生	31,416	4,705	2,027	2,204	4,298	44,650
	教員	5,590	632	857	642	752	8,473
	学外者	2,646	269	272	471	849	4,507
	その他	22	5	0	2	0	29
	合計	83,624	11,874	9,743	7,854	6,312	119,407

36

(4)学部生貸出数 2011-2017

学部生												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2011年度	6,415	11,565	15,852	6,850	3,175	11,839	15,070	17,231	13,181	12,095	欠損値	6,295
2012年度	7,796	12,302	16,262	7,338	3,479	13,721	13,873	16,053	12,304	13,211	11,681	6,742
2013年度	9,026	14,155	14,255	15,333	7,877	4,814	13,379	14,179	14,828	13,002	7,228	2,495
2014年度	9,130	13,126	15,113	13,991	7,151	5,049	13,639	12,836	14,268	13,722	9,488	3,530
2015年度	9,910	12,222	14,205	13,739	6,578	4,787	13,333	13,233	14,185	12,831	10,434	3,487
2016年度	9,374	12,982	14,727	13,972	8,267	4,627	13,446	12,870	14,140	11,722	9,945	3,448
2017年度	8,969	12,811	13,821	14,087	7,625	4,578	13,159	12,495	14,402	11,993	9,319	3,213

37

(5)学科別 A学科生貸出数 2011-2017

主題	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	計
0類	46	48	19	51	21	18	64	267
1類	13	7	19	12	6	20	9	86
2類	15	15	9	5	0	5	5	54
3類	50	87	68	60	45	39	50	399
4類	2,844	2,963	3,320	2,858	2,373	1,638	2,167	18,163
5類	133	62	100	158	85	115	61	714
6類	11	9	17	0	6	2	0	45
7類	37	36	43	69	23	39	41	288
8類	20	16	15	12	3	10	16	92
9類	12	12	1	5	0	5	17	52
計	3,181	3,255	3,611	3,230	2,562	1,891	2,430	20,160

38

B学科生貸出数 2011-2017

主題	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	計
0類	144	88	130	253	222	295	331	1,463
1類	13	57	38	31	29	50	59	277
2類	42	9	14	25	10	17	10	127
3類	85	157	153	166	95	118	159	933
4類	2,474	3,014	2,957	3,521	3,068	3,060	2,808	20,902
5類	222	145	292	240	160	214	152	1,425
6類	11	2	0	3	12	22	3	53
7類	19	23	28	36	23	48	16	193
8類	14	36	32	18	20	48	21	189
9類	20	17	16	25	8	29	26	141
計	3,044	3,548	3,660	4,318	3,647	3,901	3,585	25,703

C学科生貸出数 2011-2017

主題	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	計
0類	655	638	436	1,086	991	783	894	5,483
1類	291	242	183	232	171	244	218	1,581
2類	689	615	754	511	391	466	439	3,865
3類	6,899	6,463	6,502	5,264	4,019	4,501	4,545	38,193
4類	399	182	164	198	173	234	261	1,611
5類	592	714	599	426	477	370	407	3,585
6類	646	753	816	479	491	381	337	3,903
7類	145	218	206	182	157	242	266	1,416
8類	352	358	417	368	428	292	366	2,581
9類	139	149	116	124	87	183	302	1,100
計	10,807	10,332	10,193	8,870	7,385	7,696	8,035	63,318

D学科生貸出数 2011-2017

主題	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	計
0類	405	390	520	967	1,130	1,044	922	5,378
1類	215	233	219	195	270	284	319	1,735
2類	212	191	255	189	283	277	320	1,727
3類	3,950	3,755	4,667	4,763	4,664	5,510	5,694	33,003
4類	189	232	149	262	344	169	133	1,478
5類	130	124	194	108	192	70	74	892
6類	106	144	215	260	169	130	122	1,146
7類	119	141	175	212	170	167	203	1,187
8類	51	76	143	71	110	114	62	627
9類	78	107	135	76	73	98	116	683
計	5,455	5,393	6,672	7,103	7,405	7,863	7,965	47,856

E学科生貸出数 2011-2017

主題	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	計
0類	1,162	1,394	1,686	2,388	2,372	2,569	2,674	14,245
1類	2,371	2,615	2,465	2,548	2,446	2,566	3,403	18,414
2類	4,013	4,124	3,807	4,195	4,814	4,880	5,086	30,919
3類	2,948	3,179	3,216	3,434	3,767	3,909	3,968	24,421
4類	334	327	312	433	419	401	412	2,638
5類	150	226	271	304	249	249	277	1,726
6類	264	455	397	587	605	645	526	3,479
7類	459	499	804	619	689	798	801	4,669
8類	1,438	1,610	2,137	2,815	2,618	2,480	2,271	15,369
9類	883	1,132	928	1,047	931	894	964	6,779
計	14,022	15,561	16,023	18,370	18,910	19,391	20,382	122,659

F学科生貸出数 2011-2017

主題	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	計
0類	662	795	1,030	597	616	652	792	5,144
1類	93	100	109	59	70	85	129	645
2類	18	3	28	9	21	19	11	109
3類	172	109	157	212	194	181	185	1,210
4類	174	241	253	379	531	238	350	2,166
5類	425	537	465	369	424	231	339	2,790
6類	44	80	54	19	20	15	46	278
7類	213	223	238	197	141	113	195	1,320
8類	82	77	54	59	91	98	68	529
9類	36	32	59	27	18	32	15	219
計	1,919	2,197	2,447	1,927	2,126	1,664	2,130	14,410

G学科生貸出数 2011-2017

主題	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	計
0類	3,232	3,273	3,068	3,485	2,982	2,927	2,802	21,769
1類	381	570	440	368	375	357	216	2,707
2類	355	380	294	344	352	235	276	2,236
3類	1,760	1,553	1,418	1,475	1,621	1,291	1,138	10,256
4類	615	547	700	627	624	648	736	4,497
5類	438	449	446	368	266	263	251	2,481
6類	157	162	170	115	123	138	97	962
7類	193	341	387	239	251	251	249	1,911
8類	735	600	434	603	390	407	312	3,481
9類	390	365	392	340	386	365	334	2,572
計	8,256	8,240	7,749	7,964	7,370	6,882	6,411	52,872

(6)学科生別 4類二次区分別貸出数 教科書だけ調べた

学科	40	41	42	43	44	45	46	計
A	2	2	254	11	4	0	12	285
B	2	0	21	178	0	0	30	231
C	10	6	4	9	0	0	174	203
D	29	5	67	31	0	2	55	189
E	13	3	2	7	0	0	59	84
F	0	1	0	0	0	0	70	71
G	1	3	45	0	0	0	0	49
H	4	27	2	0	0	0	0	33
I	9	18	1	1	0	1	0	30
J	11	5	6	0	0	0	1	23
K	10	7	3	2	0	0	0	22
L	0	0	0	0	0	0	21	21
M	0	2	11	7	0	0	0	20

(7)個別貸出上位図書 教科書だけ調べた

細胞の分子生物学
 アトキンス物理化学 上
 詳解電磁気学演習
 Essential細胞生物学
 ヴォート基礎生化学
 詳解力学演習
 理科系の作文技術
 統計学入門 (基礎統計学:1)
 電磁気学
 生命科学
 ファインマン物理学 1 力学

(8)5以上の学科生から借りられたタイトル 教科書だけ調べた

タイトル	学科数	タイトル	学科数
理科系の作文技術	14	ファインマン物理学 1 力学	7
統計学入門 (基礎統計学:1)	12	化学結合論 (物理化学入門シリーズ)	6
Essential細胞生物学	9	詳解力学演習	6
細胞の分子生物学	9	物理学序論としての力学 (基礎物理学:1)	6
Introduction to linear algebra	7	詳解電磁気学演習	5
アトキンス物理化学 上	7	線形代数講義 (ライブラリ数理・情報系の数学講義:2)	5
ヴォート基礎生化学	7	量子力学 1 (物理学大系. 基礎物理篇:8)	5

47

(9)まとめ 学生貸出利用から

学生の利用パターンは異なる

教科書・参考書の貸出は多い

教科書・参考書を購入した学生は借りない

貸出中の図書は借りられない→複本

版違いを借り出す場合がある

排架場所

キャリア

就活

留学

語学

資産外図書 旅行

48

(10)G学科の卒業論文引用参考文献を調べてみた

主専攻	卒論数	最大値	最小値	平均値	中央値	標準偏差値	総計
知識科学	37	110	5	22.3	15	19.3	826
知識情報システム	26	70	4	15.8	13.5	12.2	411
情報資源経営	42	361	3	56.3	35.5	64.2	2,364
全体	105	361	3	34.2	18	46.5	3,601

卒業研究こそ究極のアクティブラーニング

引用数(主専攻別)

主専攻	雑誌	図書	会議録	研究報告	学位論文	Webサイト	その他	不明	総計
科学	245 (6.8%)	165 (4.6%)	45 (1.2%)	38 (1.1%)	14 (0.4%)	262 (7.3%)	11 (0.3%)	46 (1.3%)	826 (22.9%)
システム	95 (2.6%)	22 (0.6%)	99 (2.7%)	27 (0.7%)	3 (0.1%)	152 (4.2%)	3 (0.1%)	10 (0.3%)	411 (11.4%)
経営	731 (20.3%)	689 (19.1%)	20 (0.6%)	10 (0.3%)	12 (0.3%)	657 (18.2%)	63 (1.7%)	182 (5.1%)	2,364 (65.6%)
総計	1,071 (29.7%)	876 (24.3%)	164 (4.6%)	75 (2.1%)	29 (0.8%)	1,071 (29.7%)	77 (2.1%)	238 (6.6%)	3,601 (100.0%)

要求数(主専攻別)

主専攻	雑誌	図書	会議録	研究報告	学位論文	総計
科学	221 (13.2%)	136 (8.1%)	43 (2.6%)	37 (2.2%)	10 (0.6%)	447 (26.6%)
システム	95 (5.7%)	22 (1.3%)	92 (5.5%)	26 (1.5%)	3 (0.2%)	238 (14.2%)
経営	537 (32.0%)	423 (25.2%)	18 (1.1%)	10 (0.6%)	6 (0.4%)	994 (59.2%)
総計	853 (50.8%)	581 (34.6%)	153 (9.1%)	73 (4.3%)	19 (1.1%)	1,679 (100.0%)

供給可能率(印刷体のみ)

引用文献 資料種別	科学	システム	経営	総計
雑誌	56.1%	53.9%	75.2%	66.7%
図書	75.0%	54.5%	75.2%	74.4%
会議録	20.9%	42.4%	22.2%	34.0%
研究報告	51.4%	23.1%	30.0%	38.4%
学位論文	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	56.8%	41.2%	73.3%	64.4%

電子資料を加えた供給率

引用文献 資料種別	科学	システム	経営	総計
雑誌	87.3%	80.0%	90.5%	88.5%
会議録	60.5%	56.5%	77.8%	60.1%
研究報告	94.6%	88.5%	100.0%	93.2%
学位論文	20.0%	0.0%	33.3%	21.1%
総計	82.3%	69.9%	89.7%	83.7%

この数値をどう考えるか どう手を打つか

53

(11) 貸出と館内利用

古い調査だが

貸出と館内利用の相関は高い

例外 大型本 法律 美術

通学手段・時間との関係

岸田和明, 高山正也, 逸村裕, 原田隆史, 小川治之. 大学図書館における館内利用と館外貸出との相関関係についての実証分析. 図書館学会年報, vol.41, no.2, p.49-65. 1995.

54

6. 今後のことを考える

現状の改善

電子書籍はいつどうやって？

オープンアクセス資料

情報源の質と提供

疑似科学 Voodoo science

PDA (Patron Driven Acquisition)

Shared Print

...

55

Higher education skills survey report 2018 数値は%

		重要	とても重要	計
Collection management	現在	48	46	94
	5年後	49	32	81
分類目録	現在	43	21	64
	5年後	46	30	76
Research skills	現在	44	52	96
	5年後	37	57	94
主題知識	現在	48	17	65
	5年後	38	18	56
Staff Management	現在	20	75	95
	5年後	32	66	98
Academic Liaison	現在	26	68	94
	5年後	30	54	84
IL Education and Training	現在	29	67	96
	5年後	28	66	94
Library Education and Training	現在	49	32	81
	5年後	43	30	73

<https://www.cilip.org.uk/page/HighEducationSkillsSurvey>

56

前提 図書館不安(Library Anxiety)解消

大学図書館は大きい

どこに何があるかわかんない

使い方が複雑

オリエンテーション受けたけど、よくわからない

何から始めたらいいか、わからない

レファレンスサービスわかりにくい

こんなこと聞いていいのかな

急いでいるのにー

図書館不安解消のためには何が？

図書館不安への対応

入口

図書館設備施設

サイン

照明

入りやすい配置

蔵書

情報リテラシ講習

教員との連動

図書館は役に立つアピール

共有

学生満足度の向上や学習・教育支援

使っている学生から

学生を巻き込む

選書ツアー

ブックハンティング

知識・事例の共有

その効果の検証や選書結果及び蔵書の評価

大学内での位置づけ

知識/情報は力

機関リポジトリの位置づけは

実態を把握する

味方を増やす

学内 執行部 教職員 学生

学外 地元 書店 マスコミ 他大学関係者

後援会 同窓会

小さな工夫の連続と強く継続する意思

着眼大局着手小局

Thank you!

皆様の今後の
ご発展に期待
いたします



ワークショップを受けての追加

2.大学教育/学修・学習 p.9再掲

可視化される教育

授業回数

シラバス

厳正な成績評価

授業評価

LMS(LMS: Learning Management System 学習管理システム)

OCW MOOCs・・・

アクティブラーニング

シラバス

シラバス書く時期は前年の秋冬

教員は真剣にシラバス書いているのか？

教員は書誌事項を理解しているのか？

LMS

図書館員にLMSのアクセス権限を！

授業プレゼン資料を授業前にアップロード

パワポ配付資料

Bibliography

印刷体図書

デジタルコンテンツ

WWW(リンク先に資料)

許諾を得られるのか？

教員による

教室は教員という王様の庭

教員から信頼を勝ち取る

発注したら何日で書架に並ぶのか？

「図書館は役に立つ」と思ってもらえれば